

平成27年 10月 4日
ジェイアール・イーストユニオン仙台

組織部ニュース⑪

J R 東日本東北総合サービス支部

(T S S 支部) 結成！！

10月3日、仙台地方本部に三番目の支部となる、J R 東日本東北総合サービス支部（T S S 支部）が結成されました。

エルダー社員の雇用の確保と、営業関係の要員事情が逼迫しているため、今後益々駅業務委託の拡大が予想されます。しかし、それに伴い若年出向が行われ、J R 本体とパートナー会社の労働条件の違いや設備の違い、異常時やトラブルでの指揮命令系統の混乱が生じる場合等、戸惑いを感じている社員が増加しているのが実態です。また、プロパー社員と出向社員、エルダー社員との関係の問題が発生しています。

しかし、T S S 内では問題が発生しても解決に時間を要し、更にはその問題自体が蔑ろにされている事象が発生しています。そのため仕事へのやり甲斐が削がれ、職場の活性化が損なわれ、エルダー社員やプロパー社員の中途退職者が出ています。また、プロパー社員の教育や技術の継承が確実になされているか疑問視されています。

様々な問題を解決するには、そこで働く一人ひとりの意見に耳を傾けて問題点を抽出し、その解決のために粘り強い取り組みが求められます。

労働組合は組合員の基本的権利を守り、経済的・社会的地位の向上と、そこに働く社員と家族の幸せを目指すことを目的としています。

ジェイアール・イーストユニオンは「自由にして民主的な労働運動」を基調として運動を進めるとともに、「社員で考え、社員のための労働運動を目指す」「心とところをつなぐ相互扶助活動と、次代につなぐ社会正義の実現を目指す」ことを基本理念として活動に取り組んでいます。

今回のJ R 東日本東北総合サービス支部（T S S 支部）結成の経緯は、T S S で働く出向者、エルダー社員、プロパー社員の声を聴き問題を解決し、安全で安心して働ける職場を築くことを目的として結成されました。

私たちジェイアール・イーストユニオンは、J R 連合に加盟するJ R 東日本内の責任組合として、パートナー会社、関連会社で働く社員の地位の向上と労働条件改善へ向け、今後とも力強く取り組みを展開して行きます。

J R 東北総合サービス支部（T S S 支部）役員

執行委員長	小林 俊一	（利府駅）
事務局長	関根 隆文	（福島駅）
執行委員	石井 稔	（大河原駅）
〃	渡辺 近	（T S S 郡山営業所）